

JSP-ChartVer2 の使用方法

基本的な操作はJSP-Chartと同様です。JSP-Chart 操作マニュアル senmoni-manual.pdfを参照ください。JSP-ChartVer2 での変更部分とデータコンバート方法について記載します。

JSP-ChartVer2 画面説明

メニュー画面（起動時画面）

The screenshot displays the JSP-Chart Ver 2.00 interface. At the top, the title bar reads 'JSP-Chart Ver 2.00'. The main window contains the following elements:

- Header:** 日本歯周病学会 専門医・認定医・認定歯科衛生士用 歯周検査ソフト JSP-Chart Ver 2.00
- Form Fields:**
 - 患者番号 (Patient No.): 99
 - 検査データ (Exam Data): 2005/08/12 初診時
 - 検査日 (Exam Date): 2005 08 12
 - 治療ステージ (Treatment Stage): 初診時
 - 医院用患者番号 (Hospital Patient No.): 10000
- 10 PPD 赤数字=BOP(+) 黄背景=排膿 (PPD):** A grid showing periodontal pocket depth (PPD) measurements for upper (B, P) and lower (L, B) quadrants. Red numbers indicate BOP(+) and yellow background indicates pus discharge.
- 11 動揺度: Miller (Mobility):** A grid showing Miller mobility measurements for the same quadrants.
- 12 根分岐部病変: Lindhe & Nyman (Root Caries):** A grid showing root caries measurements using the Lindhe & Nyman index.
- 13 PCR: O'Leary (PCR):** A grid showing plaque control record (PCR) measurements.
- Right Panel:** A control panel with buttons for '16 以上' (16 or more), a numeric keypad (13-15, 10-12, 7-9, 4-6, 1-3, 0), and buttons for '4面あり' (4 surfaces present) and '4面なし' (4 surfaces absent). Below are buttons for '出血' (bleeding), '出血一括' (bleeding batch), '検査マーク' (exam mark), '排膿' (pus discharge), '排膿一括' (pus discharge batch), 'MT', 'インプラント' (implant), and 'ホンティック' (Hontic).
- Bottom Buttons:** '19 表示/印刷' (display/print) and '20 保存 終了' (save/finish).

- ①本ソフトウェアのバージョンです。
- ②患者番号 1 から 30 まで 30 人分登録可能です。99 にサンプルデータがあります。
- ③検査データ 登録された検査の検査日とステージが表示されます。
- ④前後 検査データを日付で前後に移動します。
- ⑤検査データ追加 表示患者に新たな検査日を追加します。
- ⑥検査、患者削除ボタン 表示されている検査データ、患者を削除できます。
- ⑦検査日 (西暦：4桁または下2桁入力 月：2桁または1桁 日：2桁または1桁で登録できます)
- ⑧治療ステージ 初診時・基本治療終了時・SPT移行時・最新SPT時を登録します。
- ⑨医院用患者番号 最大15桁まで入力可能。院内で使用するカルテNoなどを入力し患者確認に使用します。提出データには含まれません。
- ⑩歯周ポケット (入力用セル) 1～16までの数値と出血、排膿の有無が入力可能です。
- ⑪歯の動揺度 (入力用セル) 0～3までの数値が入力可能です。
- ⑫根分岐部病変 (入力用セル) I～IIIまでの数値が入力可能です。
- ⑬プラーク付着 (入力用セル) 三角のセルをクリックすることでプラークの有無を記録します。4面すべての有無は⑮のデータ入力ボタンでも可能です。
- ⑭歯番表示 歯番を数字で示しMT・インプラント等の状態を背景色で示します。クリックすることでデータ入力カーソルが移動します。
- ⑮データ入力ボタン 0から16以上まで用意されています。プラーク4面の入力に使用します。⑩～⑬の検査にあわせて、ボタンが有効/無効に変化します。
- ⑯出血 排膿操作ボタン 出血/ボタンを押すと数値部分が出血(赤表示)に変化します。出血一括/ボタンを押すと一括選択中に変更。選択部分が出血(赤表示)に変化します。一括選択中に変化したボタンをもう一度クリックすると出血一括に変わり、一括入力が無効になります。
排膿は背景が黄色になります。
- ⑰検査データクリア 該当検査箇所のデータをクリアします。
- ⑱歯の状態登録ボタン
MT 該当歯を欠損歯にします。選択部分の歯番が青く変化します。
インプラント 該当歯をインプラントにします。選択部分の歯番が薄黄色に変化します。
ポンテック 該当歯をポンテックにします。選択部分の歯番がピンク色に変化します。
- ⑲表示/印刷 表示・印刷の画面に移ります。
- ⑳保存・終了 保存/作業中のデータ保存を行います。終了/本プログラムを終了します。

表示印刷画面

The screenshot shows the JSP-Chart software interface. At the top, there are tabs for '初診時・基本治療終了時' (6), 'SPT移行時・最新SPT時', and '検査データ' (7). Below the tabs is a table with columns for '検査日', '総歯数', 'PPD総数', 'BOP(+)', 'PPD平均', '1-3mm', '4-6mm', and '7mm以上'. The table contains data for two dates: 2005/08/12 and 2006/02/16. Below the table are four dental chart sections: '頬側' (Buccal), '上顎' (Maxilla), '口蓋側' (Palatal), and '舌側' (Lingual). Each section shows a dental chart with PPD and BOP data points. The '舌側' section has a circled '8' next to it. Below the charts is a '菌番' (Bacterial count) row with numbers 8, 7, 6, 5, 4, 3, 2, 1, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8. At the bottom, there are buttons for '専門医 検査データ印刷' (3), '専門医 チャート印刷' (3), '認定医 検査データ印刷' (4), '認定医 チャート印刷', '認定歯科衛生士 検査データ印刷' (5), '認定歯科衛生士 チャート印刷', and '入力画面に戻る' (9). A sidebar on the right contains '患者番号 99' (1), '登録済一覧' (2), and a list of dates corresponding to the stages: 2005/08/12 (初診時), 2006/02/16 (基本治療終了時), 2008/08/12 (SPT移行時), and 2011/05/16 (最新SPT時).

- ①患者番号 (選択中の患者)
- ②登録済一覧 登録されているステージの一覧を表示します。
- ③専門医 検査データ・チャート印刷 ボタンを押すと印刷が開始されます。
- ④認定医 検査データ・チャート印刷 ボタンを押すと印刷が開始されます。
- ⑤認定歯科衛生士 検査データ・チャート印刷 ボタンを押すと印刷が開始されます。
- ⑥初診時・基本治療終了時・SPT移行時・最新SPT時 4ステージのチャートが表示されます。
- ⑦検査データ 4ステージの検査データが表示されます。
- ⑧チャート表示画面です
検査データのタブをクリックすると検査データ一覧が表示されます。
- ⑨入力画面に戻る データ入力の画面に移ります。

JSP-ChartVer2 へのデータ移行

今春リリースしました JSP-ChartVer2 β 版からはデータは自動的に引き継がれます。従来の JSP-Chart で作成したデータの移行はコンバートプログラムを用意してあります。下記の方法で実行してください。

C ドライブの Program Files の JSP-GCDL フォルダにある PnaviJSP.mdb を JSP2 のフォルダにコピーします。

そのフォルダ内の JSPConvert.exe をダブルクリックして実行してください。

データコンバート画面が起動します。コンバート元の JSP-Chart のデータをコンバート先の JSP-ChartVer2 の番号を指定して「コンバート開始」を押してください。数秒で完了します。

画面右の<コンバート手順>にも記載してあります。

